

アジアンコラム

タイでもニーム人気上昇中！



この写真の瓶、何だと思いませんか？

これ、実はタイで販売されているニームオイルの瓶なんです。タイ語でサダオタイと書かれています。

私がタイで農業の指導をしていたころ、ニーム（現地ではサダオという名称）の木を使った害虫防除を試したことがありますが、タイの東



北部では伝統的な手段だったらしく、農家のおじいちゃんやニームの木の葉や葉を鍋でぐつぐつ煮て、その液を野菜などにかけていました。当時、私はニームの知識がなかったため、その液体を日本まで運んで研究所で調べたのですが、さすがに「サダオ」というタイ語の名称だけでは調べようもなく、結局ニームがサダオだったということを知ったのは、それから2年後でした。ちよつと話がかかります

近年話題沸騰の天然メシマコブに、伝統的に健康食品の王様として人気の高い天然霊芝、今注目の天然カワラタケ。この3種類のキノコを混合したのが「三玉寿」です。特に免疫細胞を活性化させ生活習慣病の予防に

三玉寿



力を発揮します。生活習慣病を予防したいすべての人にお勧めします。▼問合せ 0248・41・2621

が、タイで農業指導をしてきたこともあって私はタイ語がそこそこ話せます。日本にも外来語というものがありませんが、タイ語にも多数あります。（例えば、苺はタイ語でストロベリー、リンゴはアップルです。発音がちよつと違います。要するに、タイに昔から存在しているものはタイ語があるのですが、近年入ってきたものにはタイ語がなく、英語をそのまま使っています。『ニーム』には『サダオ』というタイ語があるという事は、タイでニームが古くから栽培？され、薬木として利用されてきたということなんです。

安全な微生物消臭剤
土壌改良剤のTB21は会員の皆様によくご利用いただいておりますが、実は同じ微生物を利用した消臭剤があります。これらの消臭剤は会社や現場などの簡易トイレにご利用いただいております。
バチラス菌の消臭効果で特に優れているのは、糞尿の臭いであるアンモニアと魚が腐った時に出るトリメチルアミンです。この二つの臭いに対しては、かなり効果を発揮します。実際に、研究所等で幾度も実験をした結果、かなり高い効果を得ることができました。ただ、欠点も当然あります。バチラス菌は臭いの元

サルノコシカケ科、三種のキノコの併用で効果アップ!!

メシマコブ
漢方では最貴「肉苁蓉」として知られています。抗腫瘍作用が優れていると書かれています。

霊芝
和名は「マンネンタケ」漢方では上薬に位置づけられ、古くから重用されています。抗腫瘍作用が優れていると書かれています。

カワラタケ
菌根をふいたような形で群生するため、この名がついています。漢方でも大変珍重されているキノコです。肝機能に作用すると書かれています。

ちよつと一息

お年寄りの健康法…。それは、毎月決まったお医者様について先生に「健康ですよ！」といわれることらしい。お年よりは毎月医者に行く日が近づくと、体の調子が悪くなり、医者に行つて先生と話す元気がなつて戻つてくるそう。うだ。（農家の後継ぎK談）たしかに、うちのおじいちゃんも月末になると具合が悪くなつて…。でも、結構バカに出来ない健康法かもしれない…。うちの祖父もまだ元気だ！

であるアンモニアやトリメチルアミンを自分のエサにして分解するため、その臭いを消す効果があるのですが、そこは微生物ですので、科学的な消臭に比べて時間がかかつてしまいます。ですので、簡易トイレや汲み取り式トイレの場合、はじめのうちは臭いが消えないような感じがしてしまふのですが、バチラス菌が付着することによってだんだんと臭いが消え始めます。そのかわり、臭いの元を分解するため、長い目で見れば効果は高いです。もちろん自然分解です。環境的には微生物が上になりますね。